情報公開は6/14 正午～でお願いいたします。

Live Extreme / プレスリリース

2023年6月14日

「Live Extreme」Version 1.10リリース
高音質バイノーラル・プロセッサー「HPL」を標準搭載

株式会社コルグ（本社: 東京都稲城市、代表取締役社長: 加藤世紀、以下コルグ）は、インターネット動画配信システム「Live Extreme」の最新版となる Version 1.10 をリリースしたことをお知らせします。

株式会社コルグ（本社: 東京都稲城市、代表取締役社長: 加藤世紀、以下コルグ）は、インターネット動画配信システム「Live Extreme」の最新版となる Version 1.10 をリリースしたことをお知らせします。

コルグが2020年9月に発表したインターネット動画配信システム「Live Extreme」は、オーディオ・クロックを配信システムの軸とした「オーディオ・ファースト思想」や、ロスレス／ハイレゾ・オーディオに対応した高い音質が好評を博し、これまでに100公演近くのコンサートやイベントの配信に採用されてきました。

2021年7月のアップデートでは、最大7.1chのサラウンド音声配信にも対応しましたが、サラウンド・コンテンツを視聴するには、マルチスピーカーやサウンドバーが必要で、ヘッドホンではその臨場感を味わうことができませんでした。

Live Extreme Encoder version 1.10に標準搭載された「HPL (Headphone Listening)」は、株式会社アコースティックフィールドが開発した高音質バイノーラル・プロセッシング技術で、これまでに数多くの受賞作品の音声に採用されてきました。Live Extreme配信された「象眠舎 Live at Cotton Club」を始め、配信ライブでも多くの採用実績がありますが、従来は、別途HPLプロセッシング用の機材を用意する必要があり、配信システムの規模が大きくなりがちでした。

このたび、Live Extreme Encoder自体にHPLエンコーダーを内蔵したことにより、外部入力されたステレオやサラウンド音声から、内部でバイノーラル音声をリアルタイムに生成し、ライブ配信

できるようになりました。これにより、視聴者は特別なソフトウェアなしに、ヘッドホンでもスピーカー再生のような音の定位感を得ることができるようになります。

更にLive Extreme Encoder version 1.10では、音声の入力チャンネル数を従来の8から12に拡張し、最大7.1.4chの音声入力に対応しました。HPLエンコーダーとの組み合わせにより、ヘッドホンで視聴可能な立体音響の配信が可能となります。

Live Extremeに搭載されたHPLの仕様詳細 (2023年6月現在)

チャンネル・レイアウト	2ch, 5.1ch, 7.1ch, 5.1.4ch, 7.1.4ch
サンプリング周波数	44.1kHz, 48kHz, 88.2kHz, 96kHz, 176.4kHz, 192kHz

HPLの魅力に迫る無料ライブ配信イベントを開催



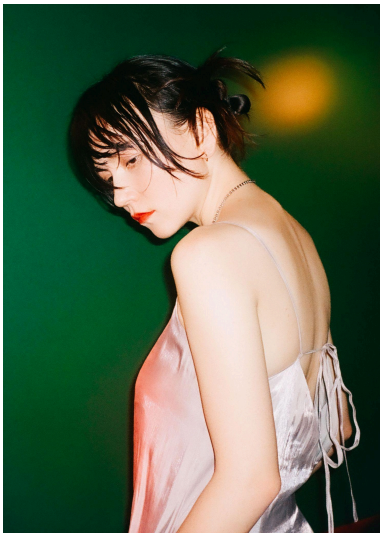
Live ExtremeのHPL対応を記念して、Live Extremeが常設導入されているRITTOR BASEより、無料ライブ配信イベントの開催も決定いたしました。このイベントでは、HPL開発者であるの久保

二朗氏（アコースティックフィールド）とコルグ・スタッフによる技術解説、Black Boboiやmillenium paradeのメンバーとしても知られる、シンガーソングライターermhoiによる生演奏に加え、TESTSETの砂原良徳氏がLive Extremeのために制作したオリジナルの立体音響 (5.1.4ch) 作品「Surround Speaker Test」が初公開されます。

ライブ配信日時：
2023年6月19日(月) 21:00〜

配信URL：https://www.live-extreme.net/2023619
※どなたでも無料でご覧いただけます

配信形式：
フルHD映像 + 48kHz/24bitロスレス音声 (HPLバイノーラル音声)
※イヤホンまたはヘッドホンでご視聴ください



ermhoi

日本とアイルランド双方にルーツを持ち、ジャンルを縦横無尽に行き交うトラックメイカー／シンガー。

1st Album『Junior Refugee』を2015年にSalvaged Tapesからリリース。その活動は映画やTVCMへの楽曲提供とリミックスのみならず、ボーカルやシンセ、コーラスとしてのサポートなど多岐に渡る。

2018年には小林うてな、julia shortreedと共にblack boboiを結成し、「FUJI ROCK FESTIVAL '19」のレッドマーキーに出演。2019年からは常田大希が率いるMillennium Paradeにも参加している。

公式サイト



砂原良徳

1969年9月13日生まれ。北海道出身。

これまで5枚のソロアルバムをリリース。その他、プロデューサー、映画・CM音楽の制作や、マスタリングエンジニアとしての顔も持つ。

2021年9月「LOVEBEAT」20周年を記念したリマスター盤をリリース。2022年に入りLEO今井とサポートメンバーに白根賢一、永井聖一を迎え、TESTSETを本格始動させた。

公式サイト

Live Extremeは今後も、視聴者の体験品質を高めるため、高臨場感配信技術を積極的に取り入れてまいります。

Live Extreme について https://live-extreme.net

株式会社コルグが開発した業界史上最高音質によるインターネット動画配信システム。最大4Kの高解像度映像とともに、高音質なロスレス・オーディオをはじめ、更に高品位なハイレゾ・オーディオ（最大PCM 384kHz/24bit および DSD 5.6MHz）をライブ配信できる世界初*の画期的なシステムです。

*サンプリング周波数96kHzを超えるハイレゾ・オーディオに対応した動画配信システムとして（コルグ調べ）

【Live Extreme関するお問合せ先】
株式会社コルグ 技術開発部 Live Extreme担当
EMAIL: live-extreme@korg.co.jp
Live Extreme公式サイト : https://live-extreme.net
Live Extreme公式Twitter : @KorgLiveExtreme